進路だより

神奈川県立鶴見養護学校
地域連携グループ・進路係　NO．２
令和３年６月 30 日発行

梅雨に入り、雨が続く季節になりました。校庭の片隅には紫陽花の花が咲き誇っています。新学期からもうすぐ３か月がたち、児童生徒達は新しい学校生活に慣れてきたころでしょうか。高等部では進路学習の一貫として現場実習、校内実習が行われました。今号では、実習の様子などをお伝えします。

現場実習について

現在、高等部３年生は現場実習を行っています。コロナ禍のため、事業所によっては期間や活動時間が短い場合もありますが、それぞれの場所で頑張っています。巡回に行くと、やりたいことをスタッフの方に申し出て作業をしている方もいれば、利用者の方と一緒にリラックスしている方もいます。表情を見ると穏やかに過ごしている人が多いです。将来「安心」して過ごせる場所を見つけるために、これからも様々なことに挑戦してほしいと思います。

分教室３年生　オンライン企業見学会（パーソルサンクス株式会社　よこはま夢工房）

５月６日（木）分教室にて、オンラインによる企業見学会を行いました。web カメラを使いながら工場内をご案内いただき、実際に社員の方がクッキーを製造する様子や、どのようなことに気を付けながら働いていらっしゃるかを、Q&A を交えながらお話しいただきました。
「求められる人物像や適性について」という質問には、「間違うことは悪いことではなく、それを誤魔化さずきちんと報告できること」「自分なりの言葉でもよいので〝困った”ということを人に表現できることが大切」、といったアドバイスを頂き、メモを取る生徒もおりました。緊急事態宣言下では、在宅勤務やリモート勤務をされている方もいらっしゃったそうで、大人数での見学がなかなか実現しにくい中、新しい形での見学会が行えたことをありがたく思います。

高等部・本校２年生　進路説明会

５月 26 日（水）に高等部・本校２年生の保護者の方を対象に進路説明会を行いました。
ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。
説明会では、進路の流れの他に、「何となく今できているからでいいや」ではなく、『今できることの一歩先へチャレンジをすること』の大切さについて話をさせていただきました。例えば、“書字ができているのならば、より丁寧に適切な大きさで書字できるように練習をする”“用意されている靴を履けるならば、靴の用意からできるようにする”等、日常生活の中にチャレンジできる要素は多くあります。その些細なことの一歩先の頑張りが一年先の力となり得るかもしれません。たとえ、そこで結果が現れなくてもそれはこれからに向けての大切な気付きとなります。学校教育の中でもご家庭の中でも少しのチャレンジが積み重ねられると素敵ですね。

また、３年生での現場実習または卒業後には、保護者も学校の先生もいないところに自分で行くことになります。先に挙げたようなチャレンジをしていく中で、自分の得意不得意なことやできること、難しいことを知り、それぞれの形で伝える力を身につけていってほしいと思います。

事業所ハンドブックについて

事業所ハンドブック（福祉事業所の詳細が載っている物）を高等部の保護者の方には配付しておりますが、小・中学部の保護者の方へもご希望があれば配付いたします。事業所の見学については高等部に入学してから行っていただくことになりますが、事前の準備として必要な方やご興味のある方は担任の先生を通じてお申し出ください。準備ができ次第、連絡帳経由で配付いたします。

つぶやき　～コミュニケーション～

「社会に出たらコミュニケーションが大事！」…よく聞く言葉です。「うちの子はコミュニケーションが苦手で…」というご相談が多くあるのも事実です。

以前、企業で働く卒業生に「入社すぐの時、どんな風にコミュニケーションをとりましたか？」と聞いたところ、「そんなの最初は無理ですよ！」という答えが返ってきました。最初は会話なんてできず、言われたことに従って黙々と作業するだけ。でもそのうちに信頼されて会話ができるようになった、ということでした。うまくコミュニケーションは取れなくても、相手が安心・信頼してくれて、そこからより良い関係が生まれたということです。

コミュニケーションは、上手に会話ややり取りができることではなく、相手の気持ちや感情など様々な状況を知って安心するためのものです。会話以外にも、表情やちょっとした仕草など、様々なコミュニケーションの方法があります。自分なりの感情表現や意思の伝達方法を見つけ、周りもそれを理解することが、コミュニケーションの第一歩。焦らずに取り組んでいけば、大丈夫です！

最もシンプルなコミュニケーションの一つが「挨拶」です。しっかり挨拶するだけで、みんなよい気持ちになり、「今日も元気だな」と安心し、よい関係がスタートします。学校でも、またご家庭でも、気持ちの良い挨拶が自然にできるよう、日々取り組んでいきましょう！